

富士見町教会

ADVENT HANDBELL CONCERT

青山学院大学ハンドベル・クワイア

2022 **12月3日** (土) **開場 15:00**
開演 15:30

「The First Noel」
「Gloria」
「Jesu, Joy of Man's Desiring」
「バレー・パリジャン終曲」
「Arietty's Song」
「Silent Night, Holy Night」 他

野外コンサート 17時～

場所：飯田橋駅西口 グランブルーム前

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-1
日本基督教団富士見町教会

青山学院大学ハンドベル・クワイア プロファイル

青山学院大学ハンドベル・クワイアは、1979年に創設された青山学院宗教センター所属団体です。学内での礼拝奉仕やコンサートを中心に、夏には演奏旅行、冬にはクリスマス・チャペル・コンサートを開催しております。

青山学院大学ハンドベル・クワイア 隊員氏名

4年生 河村絵莉香、田中もえ、山根百華

3年生 石井美紗希、金杉莉花(隊長)、三浦理輝

2年生 辻たまき、野村菜央、馬場朱里、藤井愛貴

1年生 石川彩、伊藤万葉、佐藤恵泉、鷺野仁里

指揮者：鷺 晶子(さぎ あきこ)

東京藝術大学音楽学部器楽科(オルガン専攻)卒業。オルガンを羽生ゆり子、秋元道雄およびH.ピュイグ・ロジェに師事。

現在、青山学院大学、恵泉女学園中学・高校、日本基督教団渋谷教会オルガニスト。恵泉女学園高校に在学中、課外ハンドベルで木村栄子より指導を受ける。2010年より木村師の後任として、青山学院大学ハンドベル・クワイアのコーチを務め、大学・教会を中心に演奏活動を行っている。

富士見町教会のご紹介

1886年 植村正久により創立されました。日本基督教団に属する改革・長老教会の伝統を持つプロテスタントのキリスト教会です。

■主任牧師：藤盛勇紀

■牧師：加藤英徳

■牧師：星野江理香

礼拝のご案内

日曜日 朝礼拝 午前10時20分-12時

夕礼拝 午後6時-7時

火曜日 昼礼拝 12時30分-12時55分

教会学校

礼拝 日曜日 午前9時～

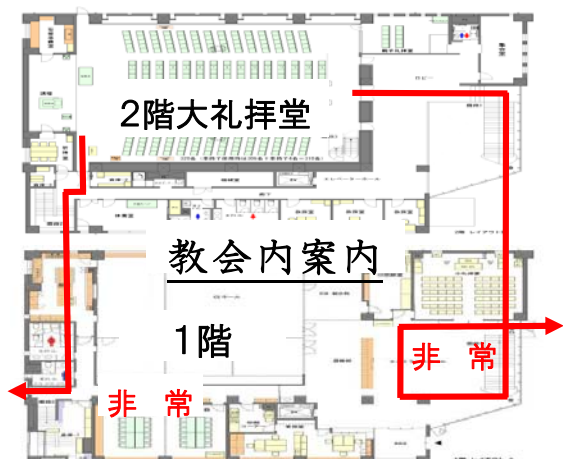
キリスト教入門講座

日曜日 午前9時-10時

水曜日 午後6時30分-8時

祈祷会・聖書研究会

木曜日 午後6時30分-7時30分





2022年 アドベント・ハンドベル・コンサート プログラム

指揮: 鷺晶子

演奏: 青山学院大学ハンドベル・クワイア

- 1, Lo, How a Rose E'er Blooming(エッセイの根より)
 - 2, 大きな古時計(ハンドベル奏法紹介)
 - 3, The First Noel(まきびと羊を)
 - 4, Gloria(荒野の果てに)
 - 5, Jesu, Joy of Man's Desiring(主よ、人の望みの喜びよ)
- メッセージ 青山学院大学宗教主任 シュー土戸ポール先生
- 6, バレー・パリジャン終曲
 - 7, Arrietty's Song(アリエッティの歌)
 - 8, Capriccio(カプリッチオ)
 - 9, O Come, All Ye Faithful(急ぎ来たれ、主にある民)
 - 10, Silent Night, Holy Night(きよしこの夜)
- 皆様、一緒に歌いましょう 讃美歌21 264番

ハンドベルのご紹介: ハンドベルは17世紀イギリスの教会タワーベルを原型として生まれた楽器で、正式名称はイングリッシュハンドベルといたします。本日は米国シューマリック社製ハンドベル 5オクターブ 及び米国マルマーク社製ハンドチャイムは4オクターブを用いて演奏致します。

演奏曲のご紹介

1, Lo, How a Rose E'er Blooming(エッセイの根より) この曲は中世の教会で歌われたグレゴリオ聖歌「世の成らぬ先に」と、「エッセイの根より」というドイツの古いクリスマスキャロルの2曲を元に作られました。どちらも、キリストの降誕は古くから預言されていたことを歌った讃美歌です。メロディーの移り変わりやハンドチャイムの音色に注目してお聞きください

2, 大きな古時計(ハンドベル奏法紹介)

3, The First Noel (まきびと羊を) この曲は16世紀頃から存在するヨーロッパに広く伝わるクリスマスキャロルです。「Noel」はクリスマスを表すフランス語で、クリスマスの歌という意味があり、クリスマス・イブに好んで歌われるようになりました。曲の途中では優しい音色が出るハンドチャイムも登場します。またランダムリングと呼ばれる奏法を境にして曲の雰囲気が変わります。穏やかな曲調と曲の変化を楽しみながらどうぞお聞きください





4, Gloria(荒野の果てに) 「Gloria」はラテン語で「栄光」という意味を持っています。フランスの伝統的なキャロルを元に作られ、クリスマスが近づくと街中でも聞く機会が多い有名なキャロルの楽曲の一つです。クリスマスの夜に羊飼いたちが野宿している所に天使が現れてキリストの誕生を知らせ、神に栄光があるようにと天使の大群が賛美した、という聖書の言葉に基づいた題名になっています。ハンドベルの幻想的で輝かしい音色をお楽しみください

5, Jesu, Joy of Man's Desiring(主よ、人の望みの喜びよ) この曲は1723年にあの有名なバッハが作曲したものです。バッハは礼拝の説教の内容を音楽として作曲するという仕事をしており、キリストを身ごもった聖母マリアが親族のエリザベスを訪問した5月31日の記念日のために書かれました。3連符が続くメロディー部分は聴いたことがあるという人が多いのではないのでしょうか。息のあった演奏をぜひお楽しみください。

6, バレー・パリジャン終曲 フランスの作曲家、ジャック・オッフエンバックによって作曲されました。組曲バレー・パリジャンは4つの曲から構成されていますが、今回は4番目に当たる終曲を演奏いたします。日本では「天国と地獄」の名で知られ、運動会のBGMなどでよく使用されることから、聞き馴染みのある方も多くいらっしゃるのではないかと思います。疾走感のあるメロディーとフィナーレに向けて高まる緊迫感をどうぞお楽しみください。

7, Arrietty's Song(アリエッティの歌) この曲はスタジオジブリ作品「借りぐらしのアリエッティ」の主題歌です。映画の中ではハープを用いて演奏されていました。アリエッティの太陽の下で生活したいという憧れや期待に満ちた強い気持ちと、ジブリ映画らしい優しさに満ちた曲となっています。映画の世界観を思い浮かべながらお聴きください

8, Capriccio(カプリッチオ) イタリア語で「気まぐれ」、形式に縛られない自由な性格を表す題名である capriccioは、ハンドベルのために作曲されたオリジナル曲です。この曲は、450曲以上のハンドベルを作編曲しているケビン・マッチェズニーによって作曲されました。変拍子の情熱的な部分で始まり、途中で3拍子の幻想的な部分になり、最後にはまた変拍子の部分が再現する1曲となっています。どうぞ楽しんでお聞きください。

9, O Come, All Ye Faithful(急ぎ来たれ、主にある民) この曲は世界中で歌われている有名なクリスマスキャロルです。長年に渡って作者不明とされてきましたが、近年ジョン・ウェイドというイギリス人が作曲したものと分かりました。曲名は「いそぎ来たれ、主にある民」という意味です。クリスマスの喜びを表現するのにふさわしく、華やかなファンファーレで始まり、明るく力強い響きで讃美歌が登場します。途中、讃美歌のメロディーは中音域に移り、歌うような高音のメロディーが彩ります。最後はどっしりとした響きで讃美歌が奏でられ、シェイクを伴って、祝典的な雰囲気ですべて終わります。美しい音色に注目しながら演奏をお聴きください。

10, Silent Night, Holy Night(きよしこの夜) 『きよしこの夜』は、ドイツ語の讃美歌『Stille Nacht(シュティーレ・ナハト)』を原曲とするクリスマスキャロルです。原曲の歌詞は、オーストリアの聖ニコラ教会のヨゼフ・モール神父によって作詞され、英語訳の『Silent Night』としても世界的に有名です。高音域で奏でられるメロディーに合わせて、静かに波打つような低音域の動きが、聖夜の穏やかさを表現しています。

皆様、一緒に歌いましょう 讃美歌21 26



きよしこの夜

Stille Nacht, heilige Nacht!
詞：Josef Mohr, 1782—1848

STILLE NACHT
曲：Franz Gruber, 1787—1863

- 1 きよしこの^{よる}夜 ^{ほし}星はひかり、
すくいのみ^こ子は まぶねのなかに
ねむりたもう、やすらかに。
- 2 きよしこの^{よる}夜 み^つ告げうけし
ひつじかいらは み^こ子の^{みまえ}御前に
ぬかずきぬ、かしこみて。
- 3 きよしこの^{よる}夜 み^こ子の^え笑みに、
あたらしき^よ代の あしたのひかり
かがやけり、ほがらかに。

ルカ2：15-16